



YubiOn for Salesforce 導入マニュアル

2022/08/01 作成
2023/03/08 更新
株式会社 ソフト技研

目次

1. はじめに.....	3
2. 注意事項.....	3
3. 製品概要.....	5
4. パッケージのインストール.....	6
5. パッケージのセットアップ.....	10
5-1. ログインフローの初期設定.....	10
5-1-1. ユーザへのログインフロー権限付与.....	10
5-1-2. MFA 強制を回避する設定.....	13
5-1-3. プロファイルへのログインフロー設定.....	20
5-2. トランслーションワークベンチの有効化.....	23
5-3. アプリのアクセス権限付与.....	24
6. その他設定.....	27
6-1. ログインフローをカスタマイズしたい場合.....	27
6-2. 特定のプロファイルからログインフローを解除したい場合.....	31
6-3. 特定のプロファイルをベースにプロファイルを作成したい場合.....	32
7. パッケージのアンインストール.....	33
7-1. フローの無効化.....	33
7-2. ログインフローの削除.....	34
7-3. 権限セットの解除.....	34
7-4. パッケージのアンインストール.....	36
8. 付録.....	37
8-1. 多要素認証 (MFA) とは.....	37
8-2. パッケージインストール情報.....	37
9. サポート情報.....	38

1. はじめに

本書は YubiOn for Salesforce (以下「本パッケージ」) の導入マニュアルになります。ご利用の Salesforce 環境に本パッケージをインストールする手順およびセットアップ方法を説明しています。必ず注意事項をお読みいただき、手順にしたがって操作を進めてください。

2. 注意事項

- **ご利用可能なインターフェースとエディションについて**

[サポート情報](#)を参照ください。

- **パッケージインストールに関して**

- **インストール条件**

既にログインフローが設定されている場合は、本パッケージをインストールすることができません。その場合は、本パッケージインストール後に別ログインフローを追加することで設定は可能です。

- **パッケージインストール情報**

パッケージインストールに含まれる内容については付録の「[パッケージインストール情報](#)」を参照ください。

- **翻訳言語について**

本パッケージでは日本語と英語の多言語化に対応しています。

- **YubiOn for Salesforce のインストールに必要な権限**

本パッケージのインストールには、Salesforce の**システム管理者権限**が必要です。

- **MFA (多要素認証) に使用する YubiKey について**

本パッケージのご利用に際して、Yubico 社が提供する **YubiKey** が必須となります。ご利用前に下記条件の YubiKey をご購入ください。

- YubiKey 5 シリーズ以降の YubiKey
Yubico OTP (ワンタイムパスワード) 機能が付いた YubiKey をご購入ください。

注意

- ・ 青色の Security Key シリーズは未対応ですので、お間違えのないようご注意ください。
- ・ YubiKey 出荷時に slot1 に設定されている「Yubico OTP」機能を使用します。**slot1 の設定は書き換えしないでください。設定を書き換えた場合は使用できなくなります。**

3. 製品概要

YubiOn for Salesforce は Salesforce のログイン時に認証デバイス (YubiKey) を用いた多要素認証 (MFA) を提供するパッケージです。YubiKey の登録・編集・削除やユーザとの割り当てなど、一元管理も可能です。

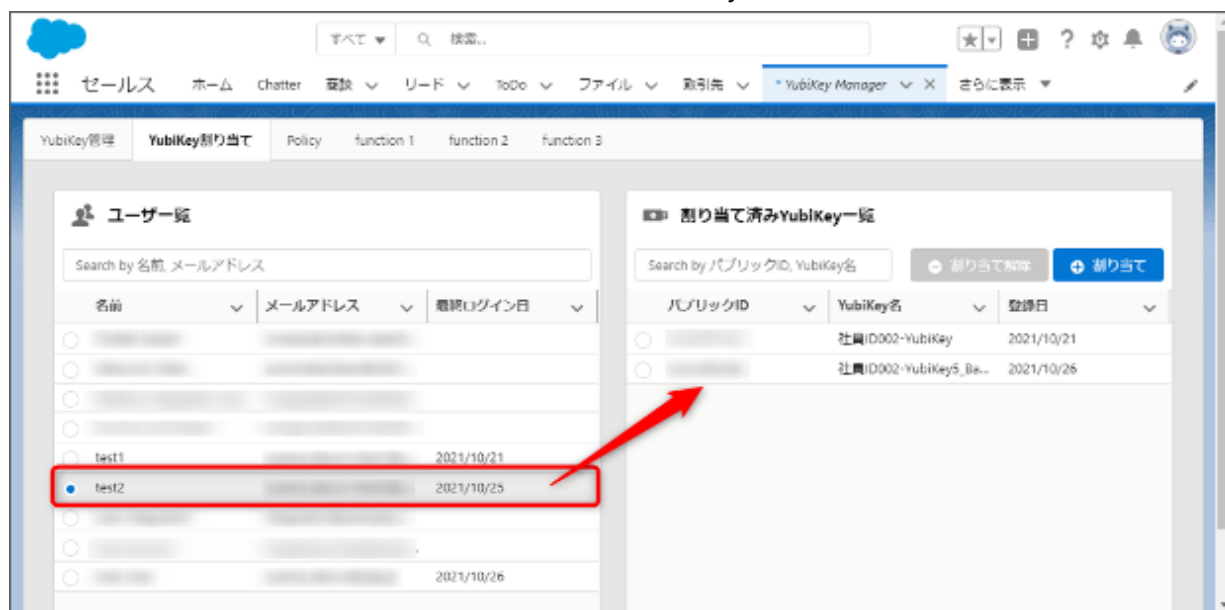
Yubico OTP による MFA (フロー名: YubiOn for Salesforce)

Salesforce のログインページで「ID / Password」を入力します (一要素目: 記憶)。次に、多要素認証ログイン画面で YubiKey から出力されるワンタイムパスワードを使用して認証を行います (二要素目: 所有)。



管理画面から一元管理 (アプリ名: YubiKey Manager)

管理画面から YubiKey の管理やユーザとの割り当てが簡単に行なえます。1 人のユーザに対して複数の YubiKey を割り当てることができるので、紛失時の対策として予備の YubiKey を割り当てることも可能です。



4. パッケージのインストール

1. YubiOn for Salesforce 製品ページにアクセス

- ① 本番組織の管理者権限をもつユーザで、AppExchange の [YubiOn for Salesforce 製品ページ](#) にアクセスします。
- ② 「今すぐ入手」をクリックします。



- ③ Trailblazer.me にログインします。

Trailblazer.me アカウントを持っていない場合は事前に作成しておきます。



2. インストール環境の選択

- ① インストールする環境を選択します。

このパッケージをどこにインストールしますか？

本番環境にインストール

開発組織を含め、あなたやユーザが作業を行う場所にインストールしてください。

* 接続済みの Salesforce アカウント !

▼ 🔄

アカウントが表示されない場合: [詳細情報](#)

本番組織にインストール

Sandbox にインストール

本番組織のコピーでテストしてください。

Sandbox にインストール

[キャンセル](#)

- ② 「私は契約条件を読み、同意します」にチェックし、「確認してインストール」をクリックします。

インストールの詳細を確認

! インストールと設定の詳細については [カスタマイズガイド](#) (インストールおよび設定手順)。

パッケージ	バージョン
YubiOnForSalesforce (ver 1.1 / 1.1.1)	ver 1.1 / 1.1.1
サブスクリプション	組織
無料	SoftGiken
期間	登録者の数
有効期限はありません	サイト全体
ユーザ名	

プロフィールの次の詳細が共有されます プロフィールを編集

* 名 YubiOn	* 会社 ソフト技研
* 姓 SGK	* 国 Japan
役職	都道府県
* 電子メール <input type="text"/>	
電話	

私は契約条件を読み、同意します

Salesforce.com Inc. はこのアプリケーションのプロバイダではなく、限られたセキュリティレビューを行いました。このレビューに含まれている内容と含まれていない内容の詳細情報については、[AppExchange セキュリティレビュー](#)を参照してください。

[キャンセル](#) **確認してインストール**

- ③ インストールする組織のユーザ名とパスワードを入力し、ログインします。

3. パッケージインストール

- ① 「管理者のみのインストール」が選択されていることを確認し、「インストール」ボタンをクリックします。



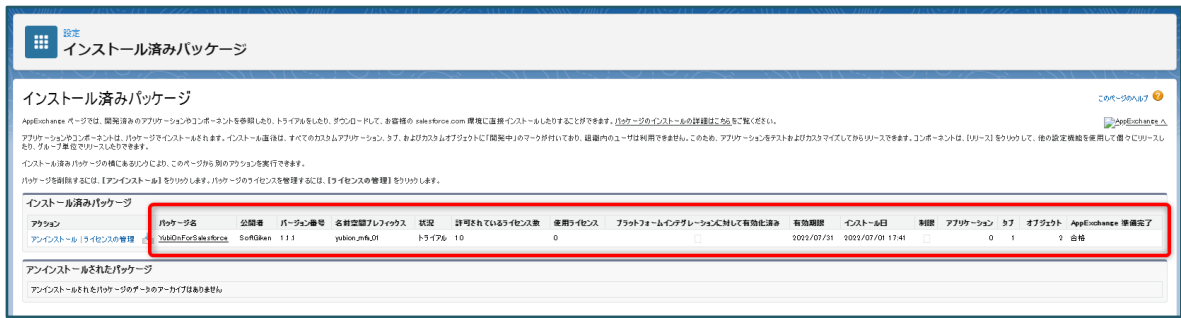
- ② サードパーティ（Yubico.com）へのアクセスを許可します。
多要素認証のサーバとして Yubico 社の YubiCloud を使用しているため、認証サーバへのアクセス許可が必要になります。
- ③ 「次へ」ボタンをクリックします。



- ④ インストール完了後（完了を知らせるメールが送信されます）、「完了」ボタンをクリックします。



- ⑤ インストール済みパッケージ画面を開き、インストールが正常に行われていることを確認します。



【情報】

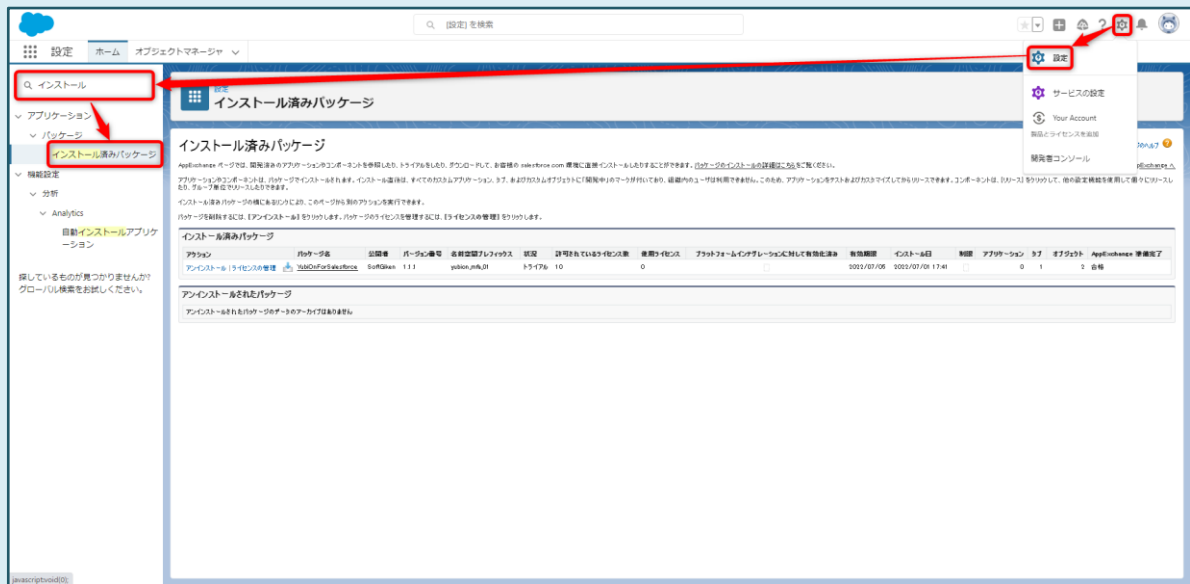
「インストール済みパッケージ」画面の開き方

画面右上の設定アイコンよりメニューを開き、「設定」をクリックします。

※以降、設定画面を開くための手順は省略します。

画面左側のクイック検索に「インストール」と入力します。

検索結果の「インストール済みパッケージ」をクリックします。



5. パッケージのセットアップ

YubiOn for Salesforce を設定するには、「[ログインフローの初期設定](#)」、「[トランスレーションワークベンチの有効化](#)」が必要になります。また、必要に応じて、「[アプリのアクセス権限付与](#)」も行うことができます。下記手順に従って設定を行ってください。

【情報】

ライセンスは「サイト全体」に設定していますので、インストール後の管理者によるライセンスの個別割り当て作業は不要です。

5-1. ログインフローの初期設定

本パッケージの MFA を利用するためにログインフローの設定を行います。

5-1-1. ユーザへのログインフロー権限付与

ログインフローを適用するユーザに対して、YubiOn for Salesforce を利用するための権限を付与します。

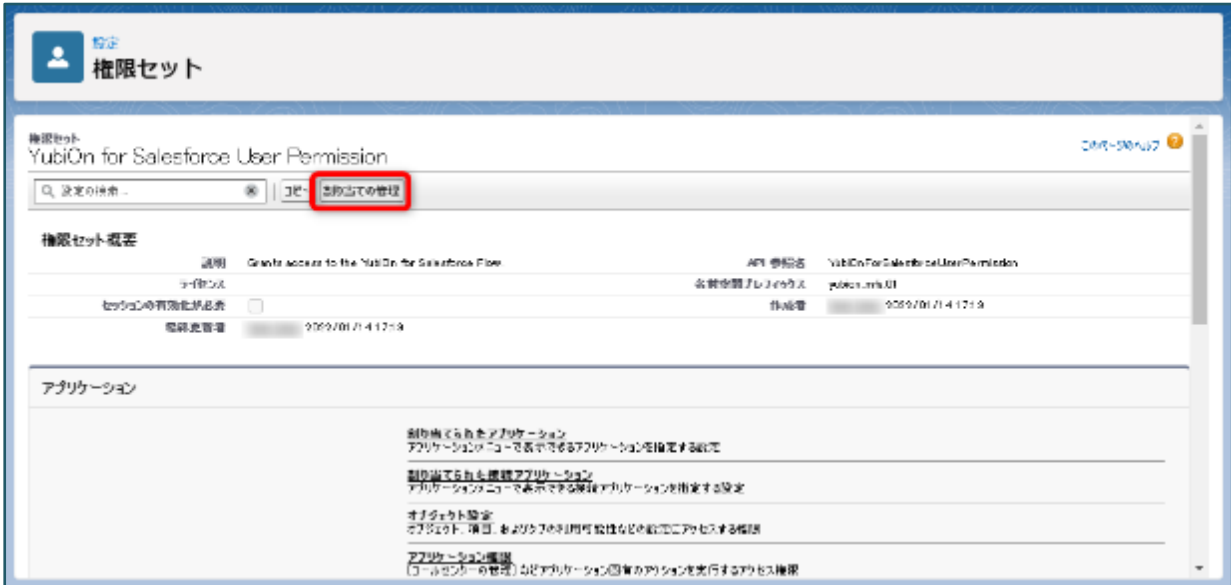
- ① クイック検索にて「権限セット」と入力します。
- ② 検索結果の「権限セット」をクリックします。
- ③ 権限セットの「YubiOn for Salesforce **User** Permission」をクリックします。

※「YubiOn for Salesforce **Admin** Permission」と間違わないよう注意してください。

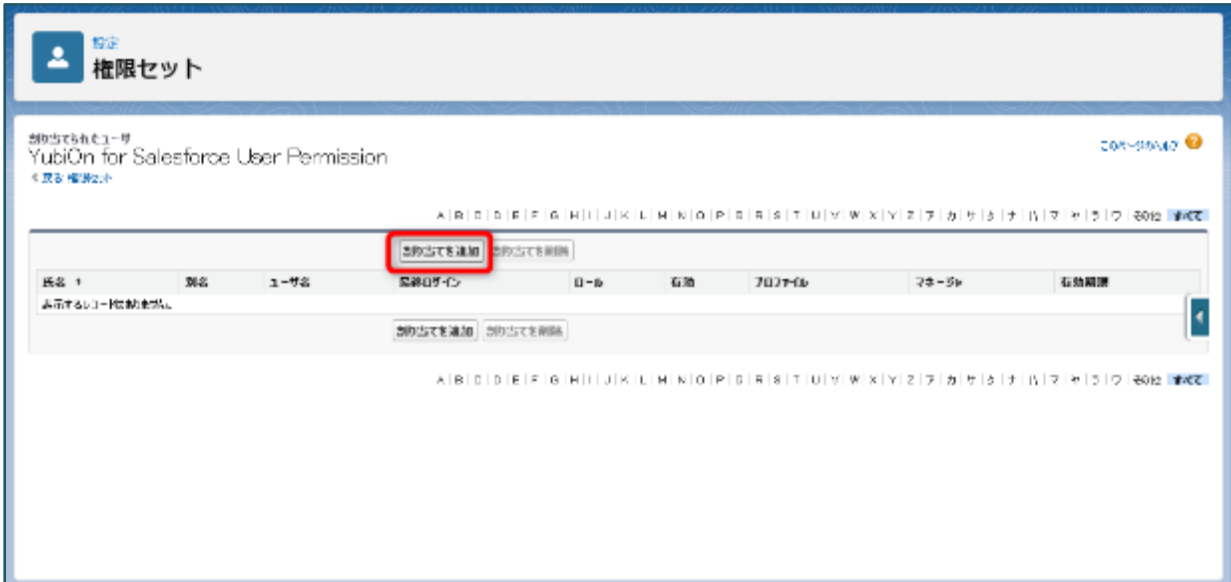
「YubiOn for Salesforce Admin Permission」で設定を行った場合、YubiKey 管理アプリの利用も可能になってしまいます。

The screenshot shows the Salesforce Admin console interface. At the top, there is a search bar with the text '権限セット' (Permission Set) entered. Below the search bar, the search results are displayed, showing a list of permission sets. The item 'YubiOn for Salesforce User Permission' is highlighted with a red box. A red arrow points from the search bar to the search results, and another red arrow points from the search results to the '権限セット' button in the top right corner of the console.

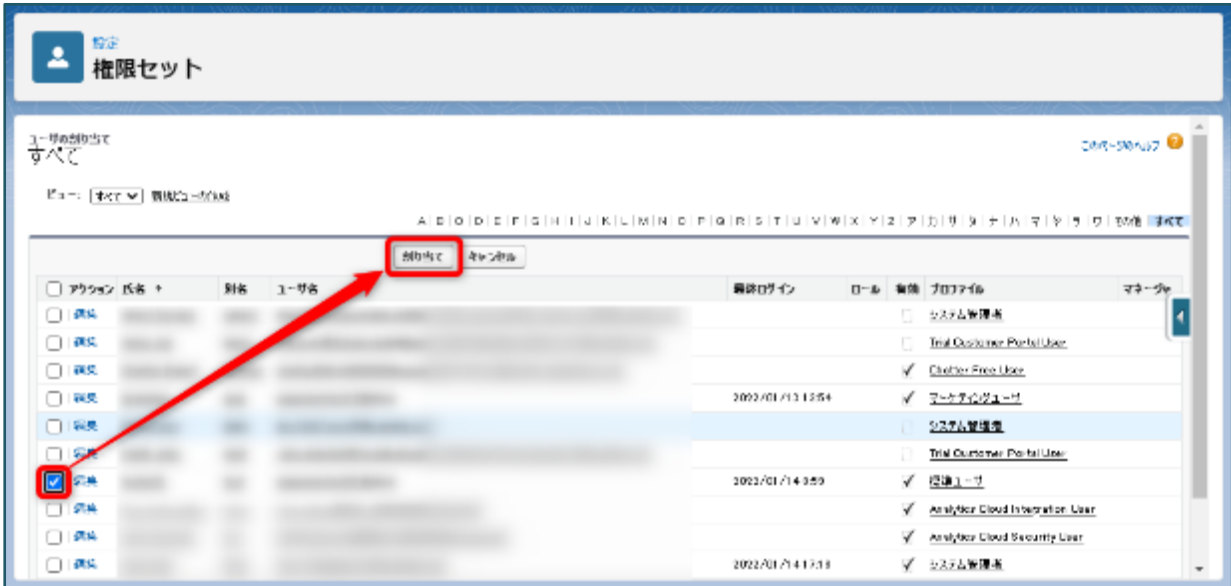
- ④ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。



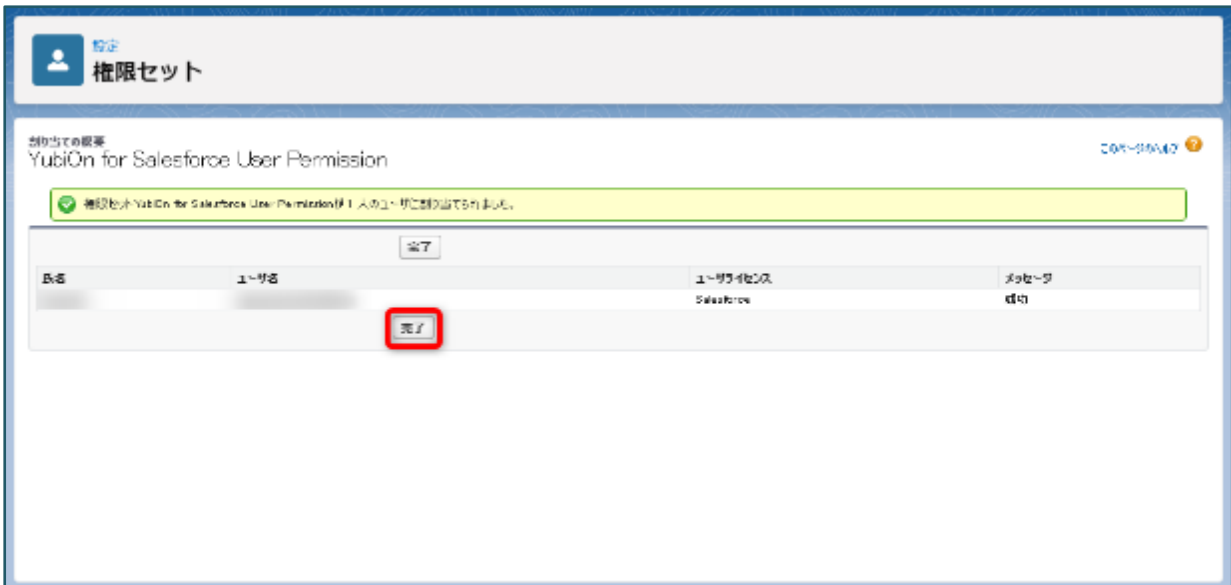
- ⑤ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。



- ⑥ 対象のユーザにチェックを入れます。
- ⑦ 「割り当て」ボタンをクリックします。



- ⑧ 「完了」ボタンをクリックします。



5-1-2. MFA 強制を回避する設定

ログインフローを適用するユーザに対して、Salesforce 標準の認証を回避するための権限を付与します。

【注意】

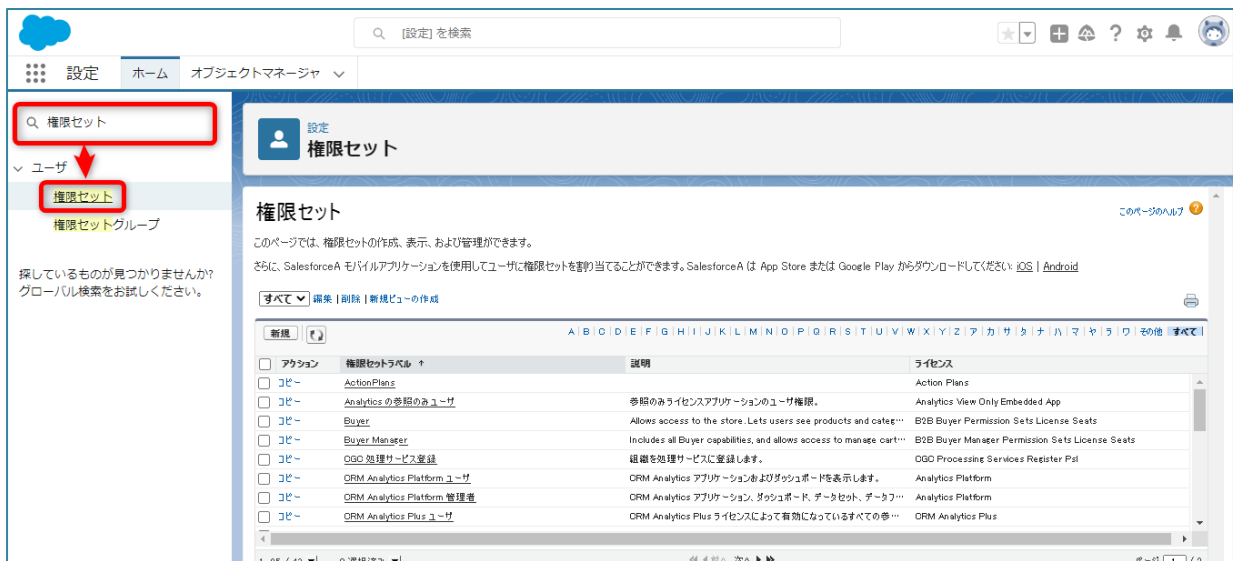
2023 年 9 月より Salesforce Authenticator などの Salesforce 標準 MFA が強制されるようになります。Salesforce 標準 MFA が強制されると、下記の認証フローに変更されてしまいます。

Salesforce 標準 MFA 適用後の認証フロー

ユーザ名/パスワード > Salesforce 標準 MFA > YubiOn for Salesforce の MFA

Salesforce 標準 MFA の強制を回避するために、必ずこの設定を行ってください。

- ① クイック検索に「権限セット」と入力します。
- ② 検索結果の「権限セット」をクリックします。



③ 「新規」ボタンをクリックします。



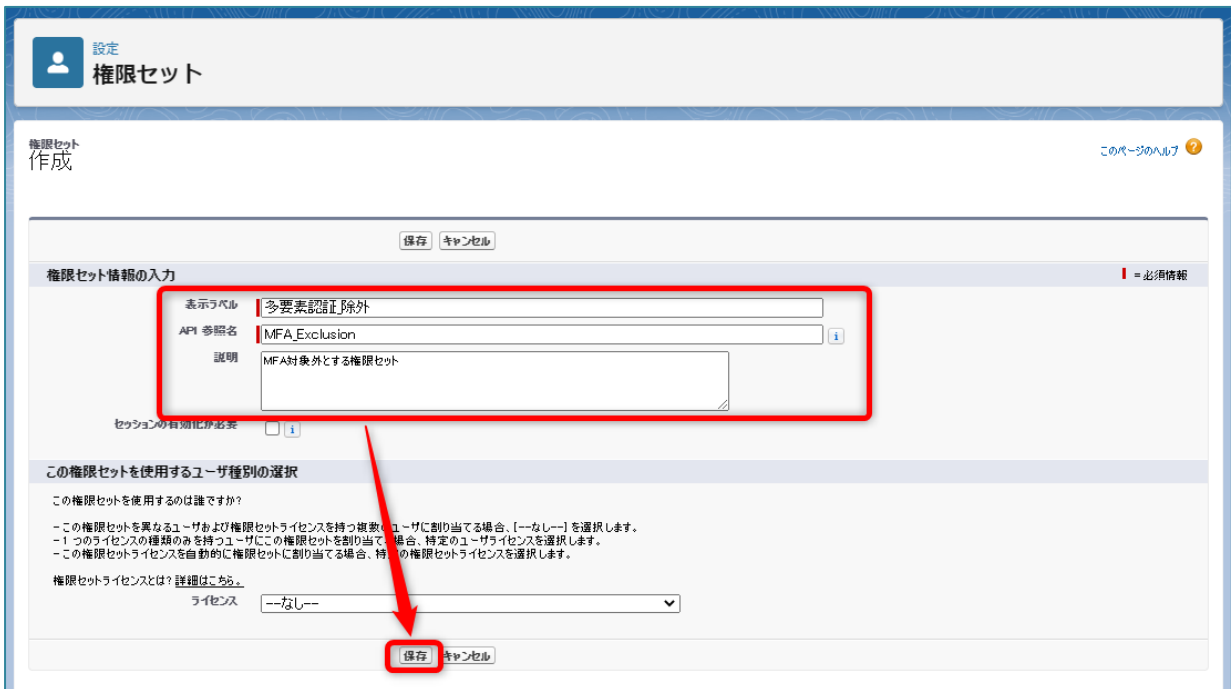
④ 入力欄に情報を入力します。

表示ラベル：多要素認証_除外（※任意）

API 参照名：MFA_Exclusion（※任意）

説明：（※任意）

⑤ 「保存」ボタンをクリックします。



⑥ 権限セットの「システム権限」リンクをクリックします。

設定
権限セット

Lightning プラットフォームに基づいた販売アプリケーション、カスタムアプリケーションなど Salesforce アプリケーションに適用する設定
[詳細はこちら](#)

- オブジェクト設定
オブジェクト、項目、およびタブの利用可能性などの設定にアクセスする権限
- アプリケーション権限
[ロールセンターの管理] などアプリケーション固有のアクションを実行するアクセス権限
- Apex クラスアクセス
Apex クラスを実行するアクセス権限
- Visualforce ページのアクセス
Visualforce ページを実行するアクセス権限
- 外部データソースアクセス
外部データソースを認証する権限
- フローアクセス
フローを実行する権限
- 指定ログイン情報アクセス
指定ログイン情報を認証する権限
- カスタム権限
カスタムプロセスおよびアプリケーションにアクセスする権限
- カスタムメタデータ型
カスタムメタデータ型にアクセスするための権限
- カスタム設定の定義
カスタム設定にアクセスするための権限

システム

レコード、ユーザー管理などすべてのアプリケーションに適用する設定
[詳細はこちら](#)

システム権限
[オブジェクトのカテゴリ] などアプリケーション全体に適用するアクションを実行するアクセス権限

サードプロバイダ
シングルサインオンを使用してユーザーが他の Web サイトに切り替えるための権限です。

⑦ 「編集」ボタンをクリックします。

設定
権限セット

権限セット
多要素認証_除外

このページのヘルプ

設定の検索... | コピー | 削除 | プロパティを編集 | 制約当ての管理

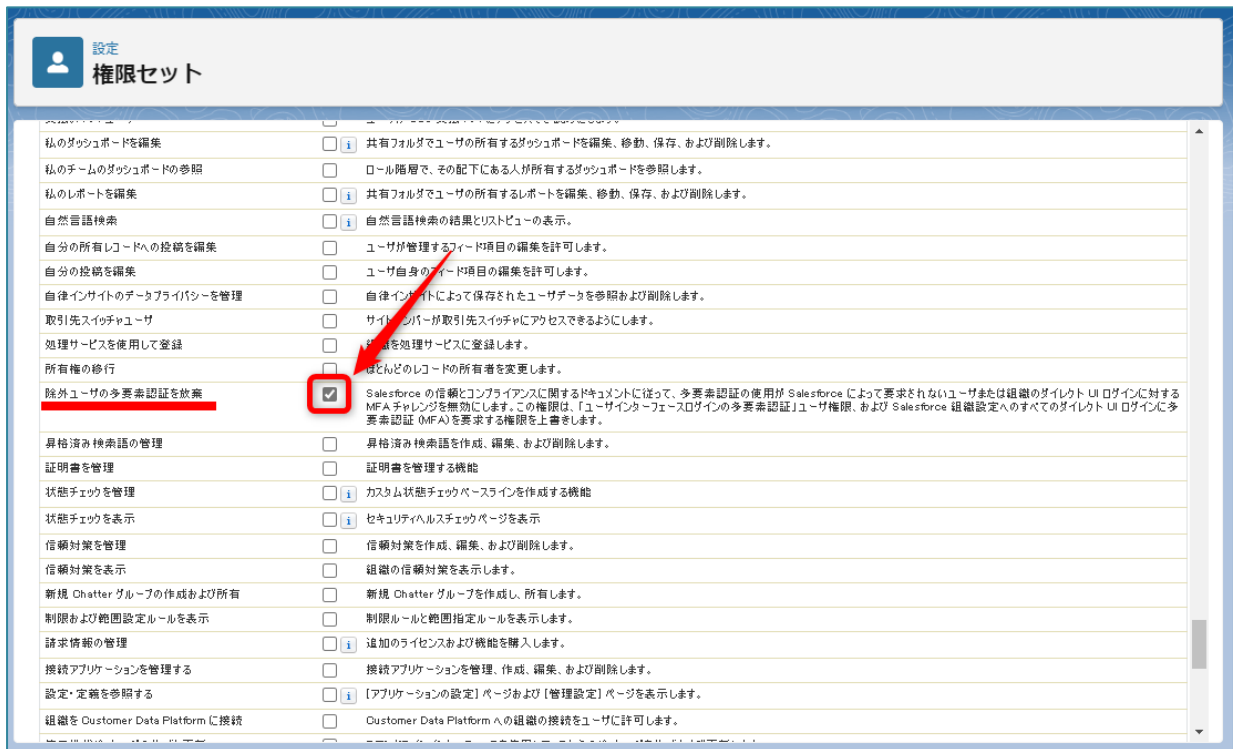
権限セットの概要 > システム権限

システム権限 編集

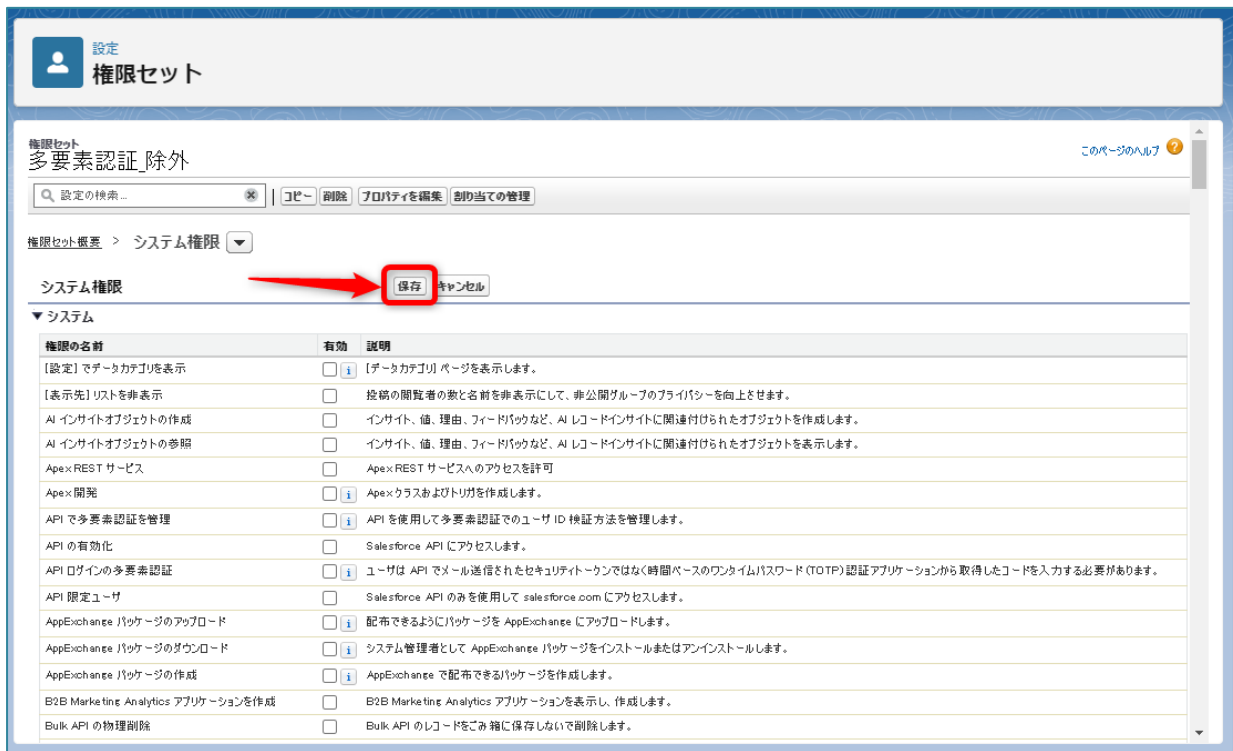
▼ システム

権限の名前	有効	説明
[設定] マデータカテゴリを表示	<input type="checkbox"/>	[データカテゴリ] ページを表示します。
[表示先] リストを非表示	<input type="checkbox"/>	投稿の閲覧者の数と名前を非表示にして、非公開グループのプライバシーを向上させます。
AI インサイトオブジェクトの作成	<input type="checkbox"/>	インサイト、値、理由、フィールドバッチなど、AI レコードインサイトに関連付けられたオブジェクトを作成します。
AI インサイトオブジェクトの参照	<input type="checkbox"/>	インサイト、値、理由、フィールドバッチなど、AI レコードインサイトに関連付けられたオブジェクトを表示します。
Apex REST サービス	<input type="checkbox"/>	Apex REST サービスへのアクセスを許可
Apex 開発	<input type="checkbox"/>	Apex クラスおよびトリガを作成します。
API で多要素認証を管理	<input type="checkbox"/>	API を使用して多要素認証でのユーザー ID 検証方法を管理します。
API の有効化	<input type="checkbox"/>	Salesforce API にアクセスします。
API ログインの多要素認証	<input type="checkbox"/>	ユーザーは API でメール送信されたセキュリティトークンではなく時間ベースのワンタイムパスワード (TOTP) 認証アプリケーションから取得したコードを入力する必要があります。
API 限定ユーザー	<input type="checkbox"/>	Salesforce API のみを使用して salesforce.com にアクセスします。
AppExchange パッケージのアップロード	<input type="checkbox"/>	配布できるようにパッケージを AppExchange にアップロードします。
AppExchange パッケージのダウンロード	<input type="checkbox"/>	システム管理者として AppExchange パッケージをインストールまたはアンインストールします。
AppExchange パッケージの作成	<input type="checkbox"/>	AppExchange で配布できるパッケージを作成します。
B2B Marketing Analytics アプリケーションを作成	<input type="checkbox"/>	B2B Marketing Analytics アプリケーションを表示し、作成します。
Bulk API の物理削除	<input type="checkbox"/>	Bulk API のレコードをこまめに保存しないで削除します。

⑧ 「除外ユーザの多要素認証を放棄」にチェックを入れます。



⑨ 「保存」ボタンをクリックします。



- ⑩ 権限セット一覧に作成した権限セットが表示されていることを確認し、リンクをクリックします。

設定
権限セット

権限セット

このページでは、権限セットの作成、表示、および管理ができます。

さらに、SalesforceA モバイルアプリケーションを使用してユーザーに権限セットを割り当てることができます。SalesforceA は App Store または Google Play からダウンロードしてください。iOS | Android

すべて | 編集 | 削除 | 新規ビューの作成

アクション	権限セットラベル ↑	説明	ライセンス
コピー	コミュニティの高度な製造取引先販売予測	高度な取引先販売予測オブジェクトおよび機能へのアクセス権を...	Manufacturing Advanced Account Forecast For Community Pst
コピー	データパイプラインベースユーザー	データパイプラインベースを使用します。	Data Pipelines Base User
コピー	トラストカード管理者	ユーザーがそのロケーションのトラストカードの信頼対策を作成、参照、...	Trust Card Manager
コピー	ドキュメントチェックリスト	ドキュメントチェックリスト機能へのアクセスをユーザーに許可します。	Document Checklist
コピー	マーチャンダイザー	コマースマーチャンダイジング機能にアクセスできます。	Commerce Merchandiser User Permission Set License Seats
コピー	リベート管理ユーザー	メンバーのリベートを表示および作成するためのアクセス権をユーザーに...	Rebate Management
コピー	リベート管理者	リベートプログラムの作成、調整の適用、支払処理を行うためのアクセ...	Rebate Management
削除 コピー	多要素認証 除外	MFA対象外とする権限セット	
コピー	標準 Einstein 活動キャプチャ	標準 Einstein 活動キャプチャへのアクセス	Standard Einstein Activity Capture User
コピー	製造プログラムベースのビジネス	プログラムベースのビジネスオブジェクトおよび機能へのアクセス権をユー...	Program Based Business Pst for Manufacturing Cloud
コピー	製造取引先マネージャ目標	Manufacturing Account Manager Targets 権限セットライセンスに...	Manufacturing Account Manager Targets Pst
コピー	製造取引先販売予測	取引先の正確で包括的な売上予測を作成します。	Manufacturing Account Forecast Pst
コピー	製造販売計画	販売計画を使用して、統合された販売で計画数量/金額と実際の...	Manufacturing Sales Agreements Pst
コピー	高度な製造取引先販売予測	高度な取引先販売予測オブジェクトおよび機能へのアクセス権をユー...	Manufacturing Advanced Account Forecast Pst

26-43 / 43 | 0 選択済み | << 前へ 次へ >> | ページ 2 / 2

- ⑪ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。

設定
権限セット

権限セット
多要素認証 除外

設定の検索...

コピー | 削除 | プロパティを編集 | **割り当ての管理**

権限セット概要

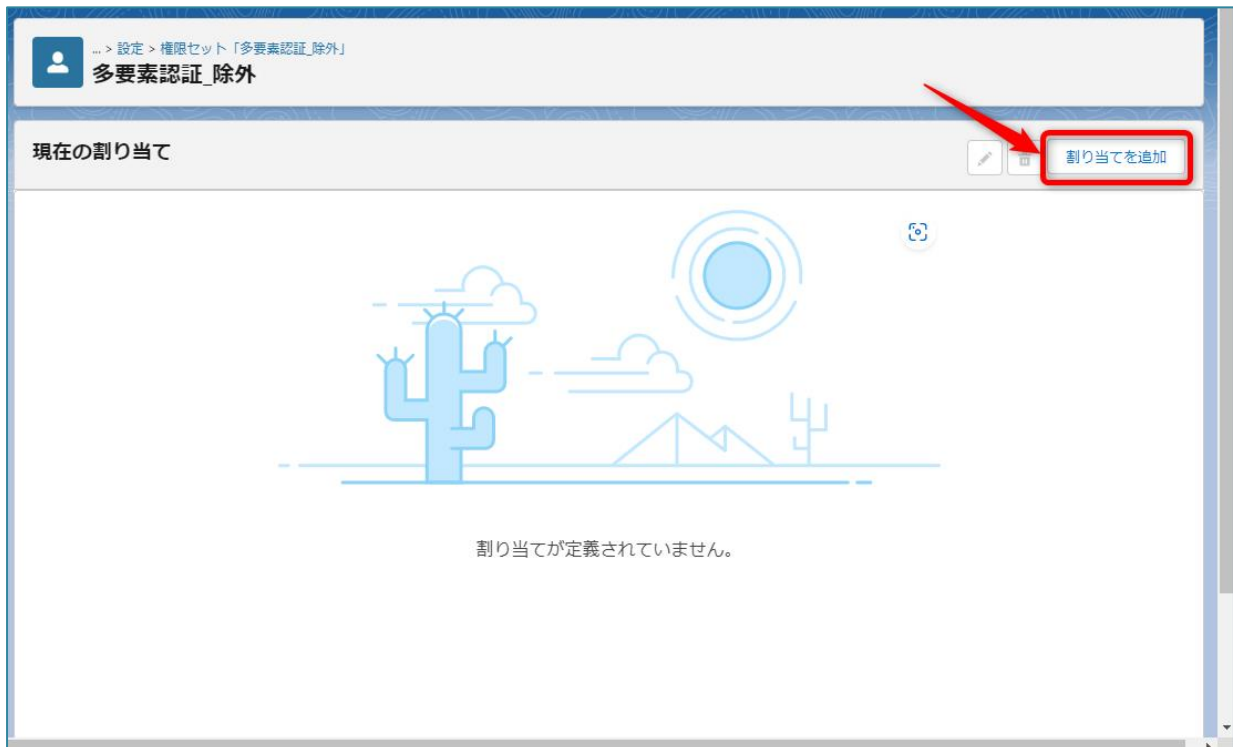
説明	MFA対象外とする権限セット	API 参照名	MFAExclusion
ライセンス		名前空間プレフィックス	
セッションの有効化が必要	<input type="checkbox"/>	作成者	2023/02/27 17:00
最終更新者	2023/03/03 17:37		

アプリケーション

- 割り当てられたアプリケーション**
アプリケーションメニューで表示できるアプリケーションを指定する設定
- 割り当てられた接続アプリケーション**
アプリケーションメニューで表示できる接続アプリケーションを指定する設定
- オブジェクト設定**
オブジェクト、項目、およびオブジェクトの利用可能性などの設定にアクセスする権限
- アプリケーション権限**
[ロールセンターの管理] などアプリケーション固有のアクションを実行するアクセス権限
- Apexクラスアクセス**
Apexクラスを実行するアクセス権限
- Visualforce ページのアクセス**
Visualforce ページを実行するアクセス権限
- 外部データソースアクセス**
外部データソースを認証する権限
- フローアクセス**
フローを実行する権限

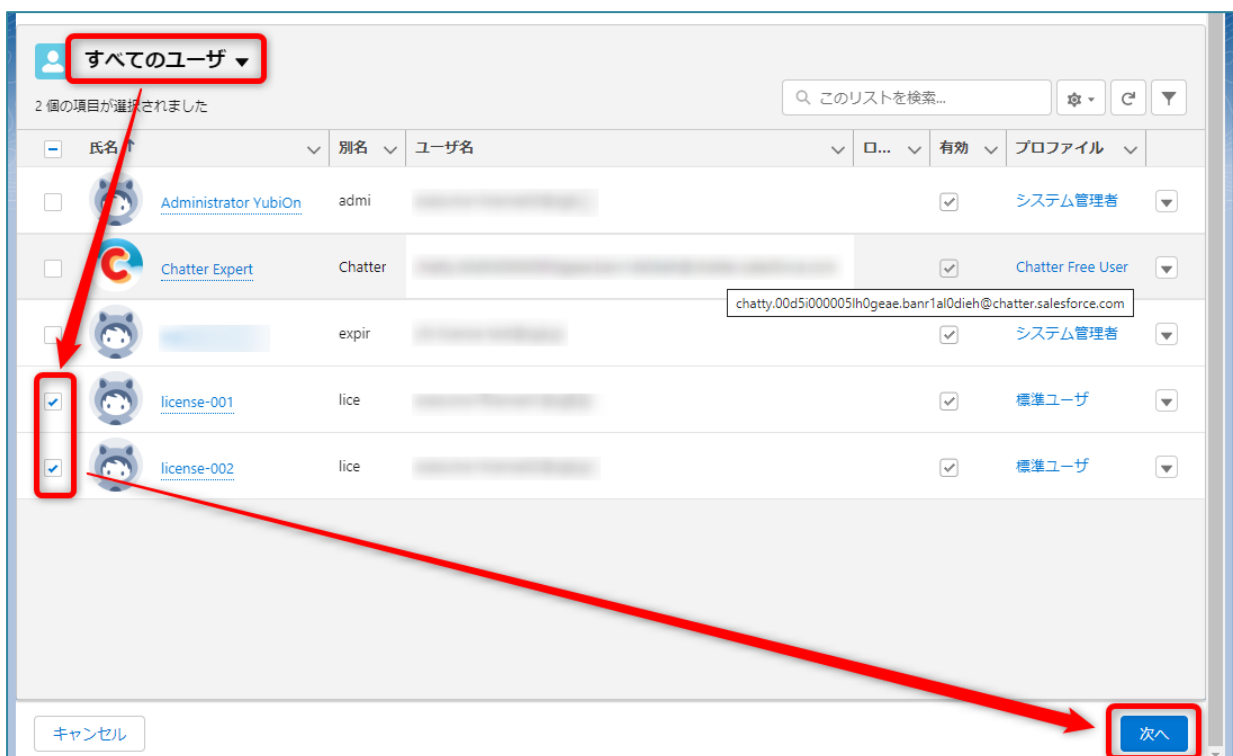
Lightning プラットフォームに基づいた販売アプリケーション、カスタムアプリケーションなど Salesforce アプリケーションに適用する設定
詳細はこちら

⑫ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。



⑬ 「すべてのユーザ」が表示されるように変更し、YubiOn for Salesforce を適用するユーザにチェックを入れます。

⑭ 「次へ」ボタンをクリックします。



⑮ 「割り当て」ボタンをクリックします。

有効期限なし ⓘ
 有効期限を指定


1日 1週間 30日間 60日間 カスタム日付

① タイムゾーン
タイムゾーンを選択...

選択済みのユーザ

氏名	ロール	プロフィール	有効	ユーザライセンス	有効期限
license-001		標準ユーザ	✓	Salesforce	Never Expires
license-002		標準ユーザ	✓	Salesforce	Never Expires

キャンセル 戻る **割り当て**



⑯ 「完了」ボタンをクリックします。

5-1-3. プロファイルへのログインフロー設定

各ユーザに多要素認証 (MFA) を強制させるための設定です。ログインフローを適用するユーザライセンス、及びプロファイルを指定します。

【注意】

当設定を行うと、多要素認証 (MFA) が強制されます。ログインフローを適用するユーザに対して、認証用の YubiKey を配布しておいてください。

【情報】

当設定は、多要素認証 (MFA) ログインフローを使用するために対象プロファイルごとに適用する必要があります。

同一プロファイル内に多要素認証ログインフローを適用したいユーザと適用したくないユーザが同居している場合、カスタムプロファイルを作成することをお勧めします。

例) 実施したい構成

	プロファイル	ログインフロー
ユーザ A	標準ユーザ	適用対象外
ユーザ B	カスタム標準ユーザ	適用対象

1. 「標準ユーザ」をベースに「標準ユーザ MFA」を作成します (標準ユーザが引き継がれる)。
2. ユーザ B のプロファイルに「標準ユーザ MFA」を適用します (ユーザ A は「標準ユーザ」のまま)。
3. 以下の手順に従い、MFA ログインフローに「標準ユーザ MFA」プロファイルを割り当てることで、ユーザ B のみ標準ユーザの権限を有したままログインフローが適用されることになります。

カスタムプロファイルの作成方法は[こちら](#)をご参照ください。

- ① 画面左側のクイック検索に「ログインフロー」と入力します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。



- ③ 「新規」ボタンをクリックします。



- ④ 新規に作成するログインフローの情報を入力します。
- 種別：「フロー」を選択
- 名前：任意の名前を入力（例では「YubiOn for Salesforce」）
- フロー：「YubiOn_for_Salesforce」を選択
- ユーザライセンス：適用したい任意のユーザライセンスを選択
- プロファイル：適用したい任意のプロファイルを選択
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックします。

設定
ログインフロー

新規ログインフロー このページのヘルプ

ログインフローを使用してログイン中にデバイスの有効化の要求、サービス利用規約の承認、ユーザに関する情報の収集など、ビジネスプロセスを導入します。ユーザはログインフローを完了してからログインします。
ログインフローの作成で使用した取得元を選択します。次に、ログインフローをユーザプロファイルに接続します。このプロファイルを持つユーザはこのログインフローを完了してからログインします。

ログインフローの編集 保存 キャンセル

種別 **フロー**

名前 YubiOn for Salesforce

フロー YubiOn_for_Salesforce

Visualforce ページ

ユーザライセンス Salesforce

プロファイル 標準ユーザ

Lightning ランタイムでフローを表示 Lightning ランタイムでフローを表示

保存 キャンセル

【Lightning ランタイムでフローを表示】が有効になっていると、ユーザはログインフローを完了する前に Salesforce 機能にアクセスできません。許可されていないユーザアクセス権があるとセキュリティリストが発生します。カスタムログインフローを使用してセキュリティを適用している場合、【Lightning ランタイムでフローを表示】を選択しないことをお勧めします。

【情報】

設定後、適用したプロファイルのユーザは Salesforce のログイン時に多要素認証 (MFA) が求められるようになります。

【重要】

- 同じプロファイルに複数のログインフローは適用できません。
- パスワード未設定のユーザ（新規ユーザ登録された場合など）は、ログインフロー画面（YubiKey 登録画面、多要素認証ログイン画面）からのログアウトは行わないでください。再ログインできなくなります。ログアウトしてしまった場合は、ユーザ設定画面でパスワードリセットを行ってください。

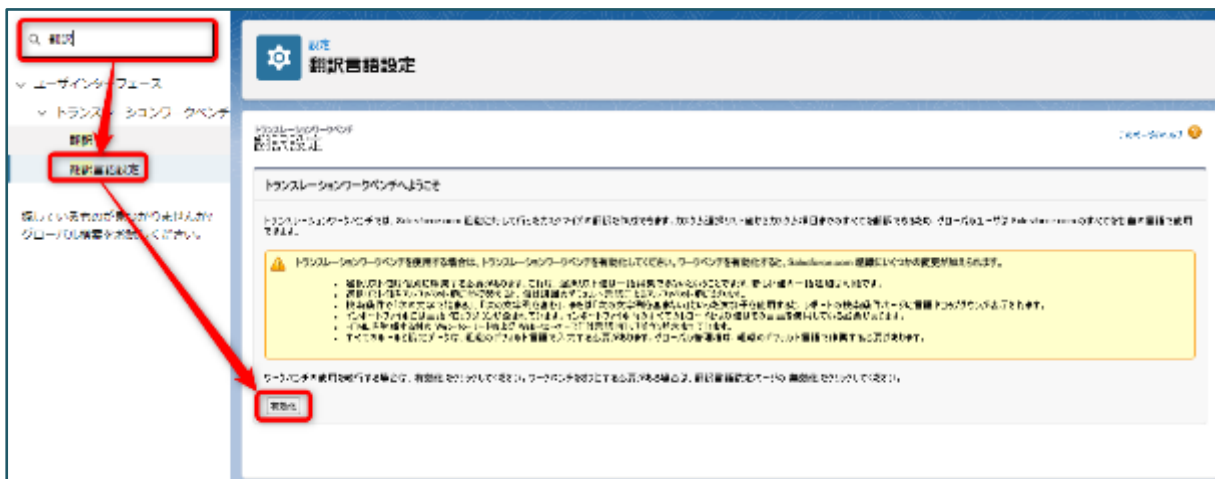
5-2. トランスレーションワークベンチの有効化

YubiKey Manager アプリで使用する翻訳データの設定です。

【重要】

『YubiOn for Salesforce』では、多言語対応（日本語・英語 ※2022年7月現在）のため、「カスタム表示ラベル」にラベル情報を登録しています。「YubiOn_」から始まる名前のラベル情報を削除しないでください。

- ① クイック検索にて「翻訳」と入力します。
- ② 検索結果の「翻訳言語設定」をクリックします。
- ③ 「有効化」ボタンをクリックします。



- ④ 使用言語に「日本語」と「英語」が表示されていることを確認してください。



5-3. アプリのアクセス権限付与

特定のユーザ（システム管理者以外）に YubiKey Manager アプリへのアクセス権限を付与するための設定です。

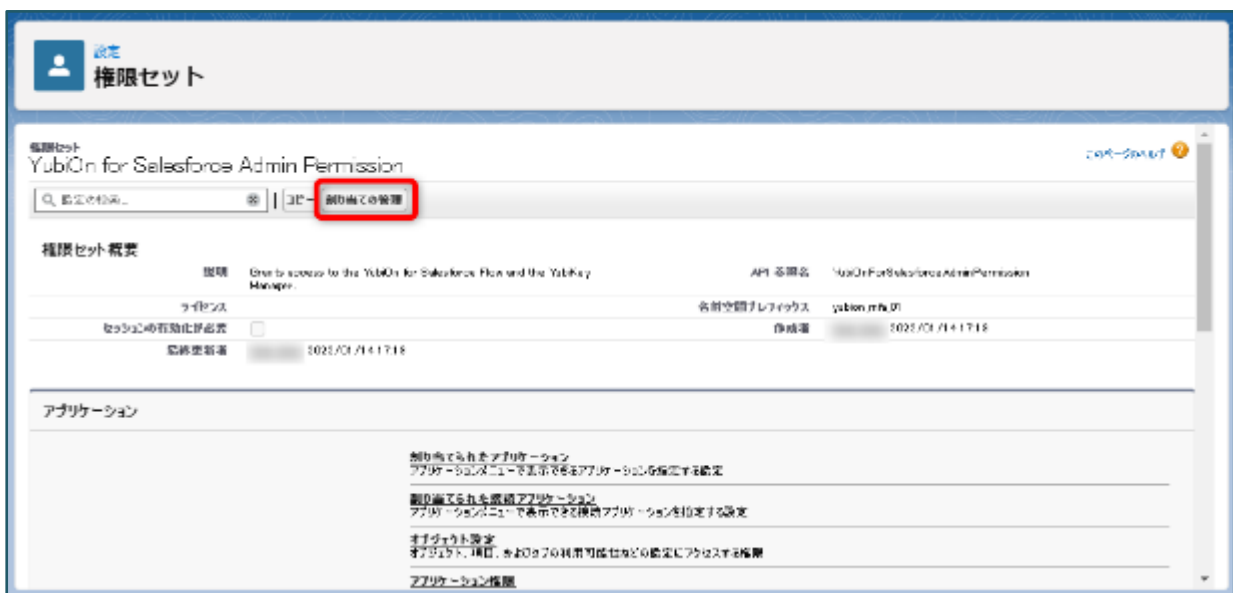
【情報】

システム管理者に対する権限付与操作は必要ありません。

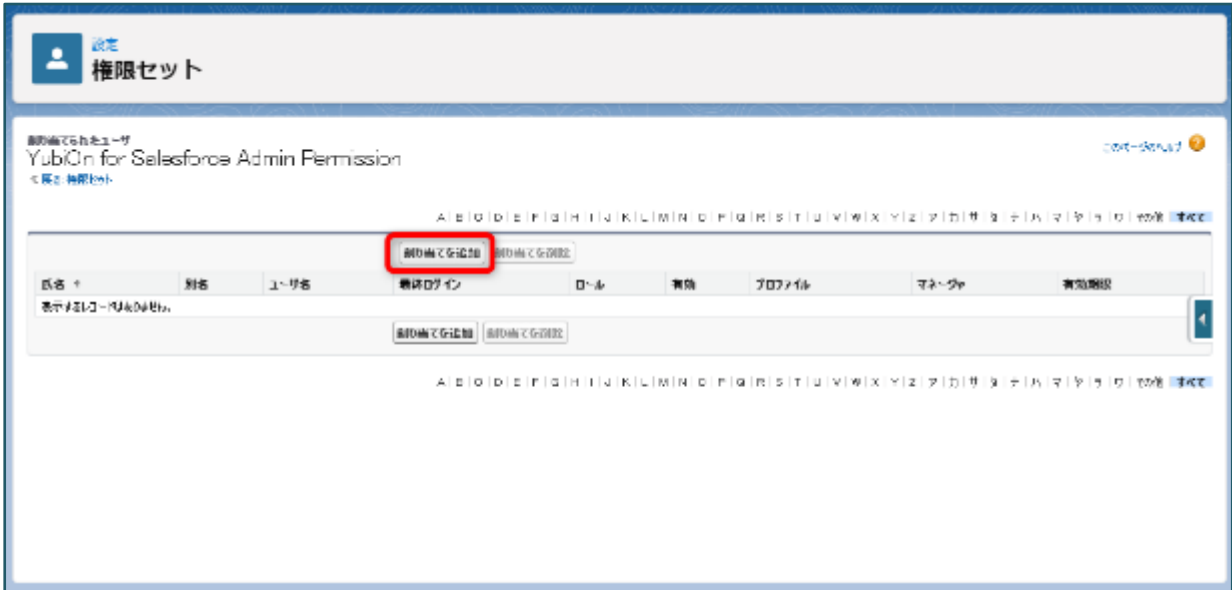
- ① クイック検索にて「**権限セット**」と入力します。
- ② 検索結果の「**権限セット**」をクリックします。
- ③ 権限セットの「YubiOn for Salesforce **Admin** Permission」をクリックします。
※「YubiOn for Salesforce **User** Permission」と間違わないよう注意してください。



- ④ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。

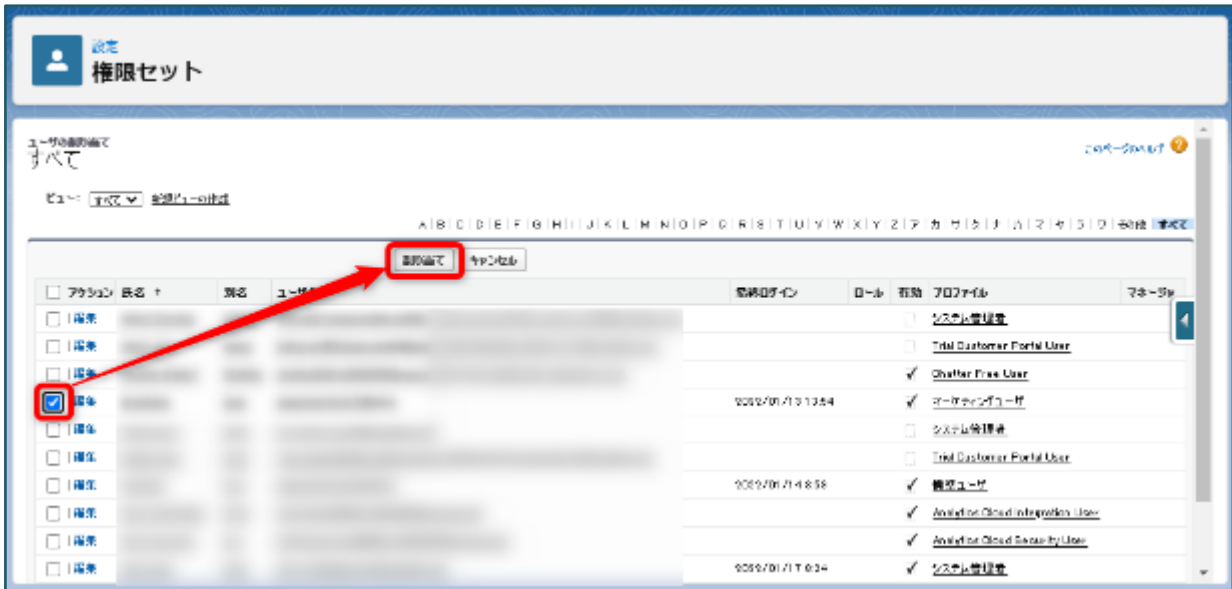


- ⑤ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。

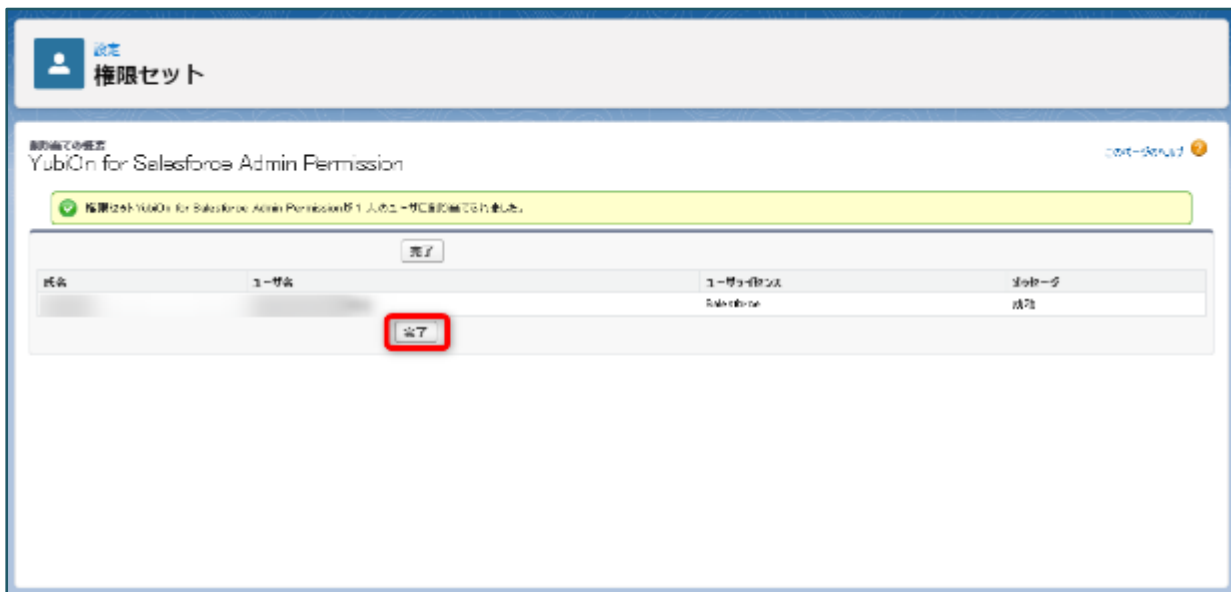


- ⑥ 対象のユーザにチェックを入れます。

- ⑦ 「割り当て」ボタンをクリックします。



⑧ 「完了」ボタンをクリックします。

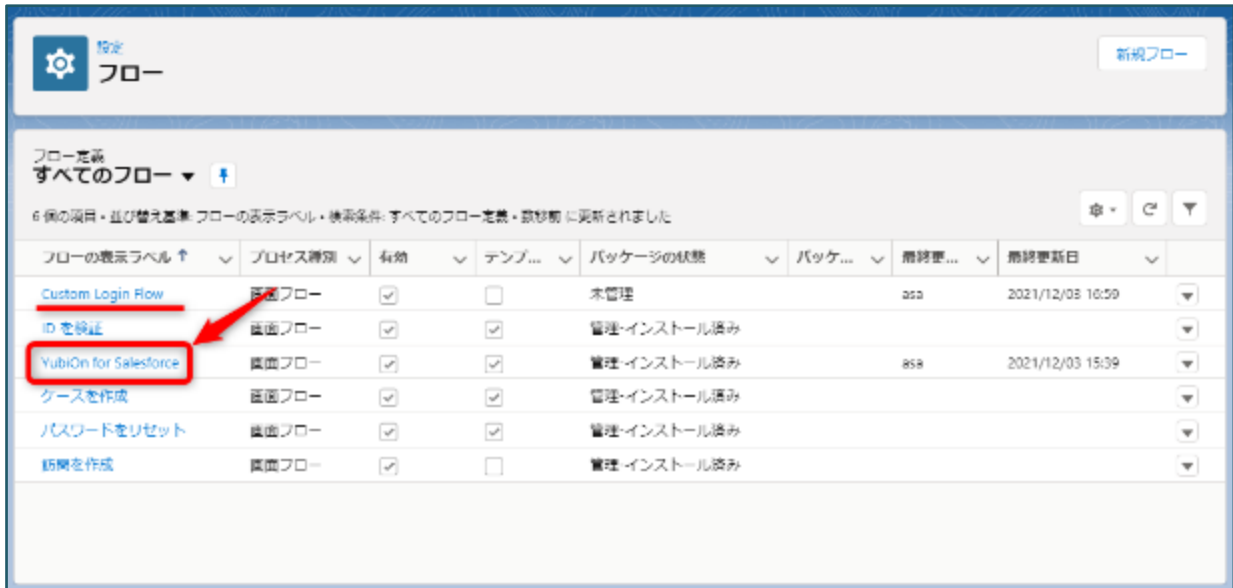


以上で、システム管理者以外のユーザが YubiKey Manager (管理アプリケーション) を使用することができます。

6. その他設定

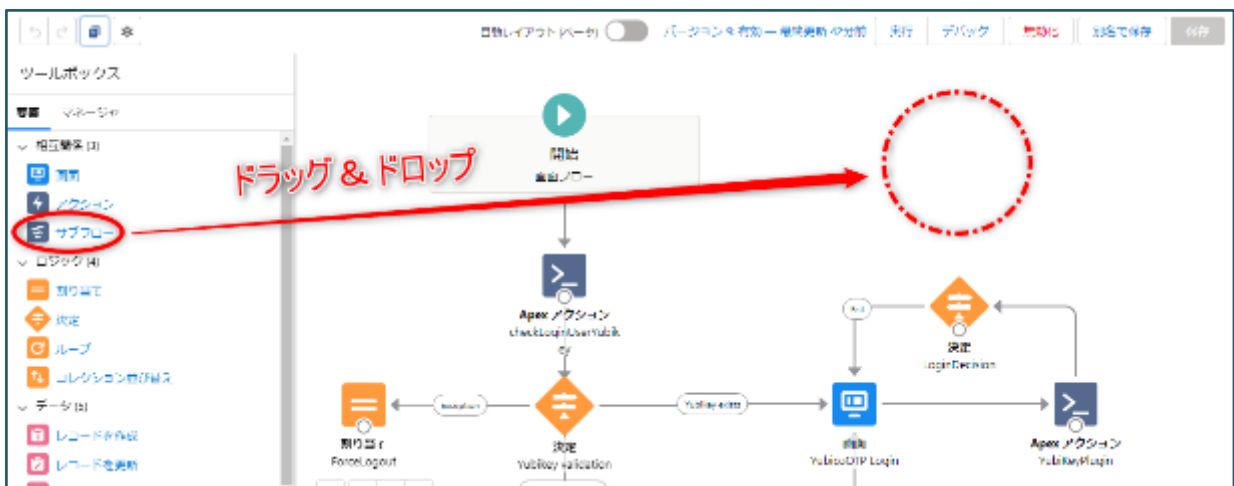
6-1. ログインフローをカスタマイズしたい場合

- ① クイック検索にて「フロー」と入力し、検索結果の「フロー」をクリックします。
- ② 追加したいフローが存在することを確認します（例では「Custom Login Flow」）。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」をクリックします。



- ④ 画面左側にあるツールボックスより、要素「サブフロー」を「決定 LoginDecision」の上あたりにドラッグ＆ドロップします。

ドラッグ＆ドロップが終わると、新規サブフローの情報入力画面が開きます。



- ⑤ 参照されるログインフローに追加したいログインフロー名（例では「Custom Login Flow」）をプルダウンから選択します。

⑥ 新規に作成するサブフローの情報を入力します。

表示ラベル：任意の名称を入力（必須）

API 参照名：任意の名称を入力（必須）

説明：任意

⑦ 「完了」ボタンをクリックします。

新規サブフロー

参照されるフロー
Custom Login Flow

マスタフローの値を使用して、「Custom Login Flow」フローの入力を設定します。デフォルトでは、マスタフローですべての出力が保存されます。サブフロー要素の API 参照名を介して出力を参照するか、マスタフローの変数を手動で割り当て、「Custom Login Flow」フローの個々の出力を保存できます。

*表示ラベル
カスタムログインフロー

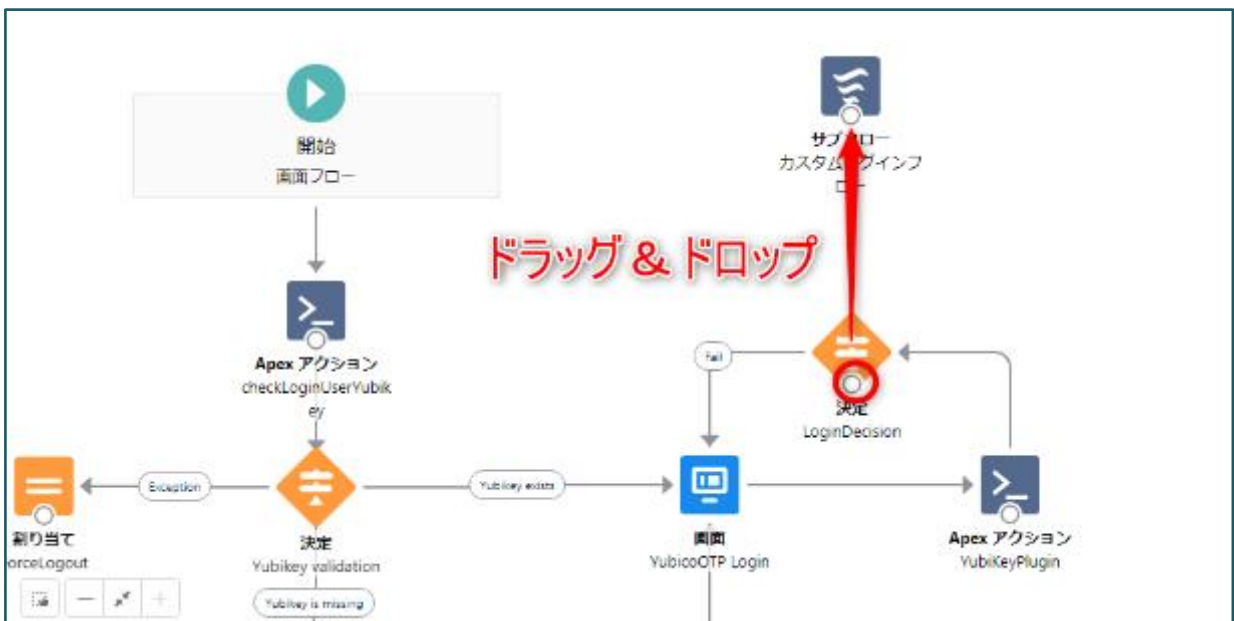
*API 参照名
CustomLoginFlow

説明
追加したいカスタムログインフロー

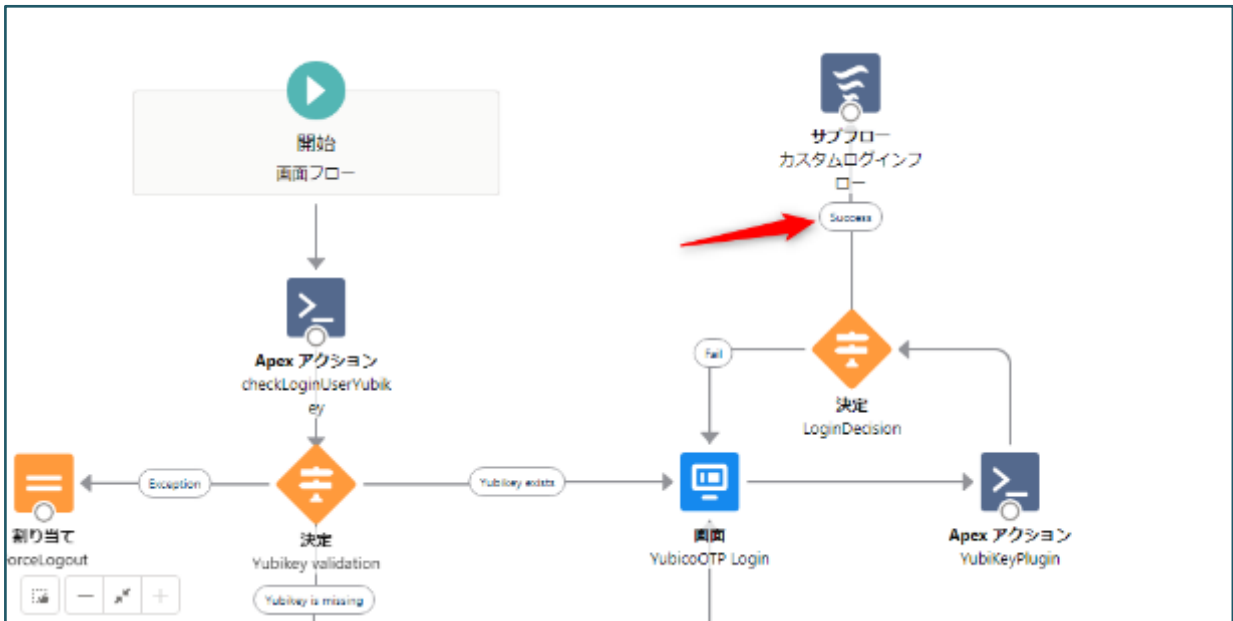
キャンセル 完了

⑧ サブフローの名称に上で入力した表示ラベルが設定されていることを確認します。

⑨ 下にある「決定 LoginDecision」の「○」をサブフローにドラッグ & ドロップします。



- ⑩ 「決定 LoginDecision」からサブフローまで矢印で連結することを確認します。
 また途中に「Success」というラベルが表示されることを確認します。
 ※見えにくい場合は、サブフローを上にドラッグ&ドロップで移動させると見やすくなります。



- ⑪ 画面右上の「別名で保存」ボタンをクリックします。
 ⑫ 新規フローとして保存する必要があります。
 表示ラベル：任意の名称を入力（必須）
 API 参照名：任意の名称を入力（必須）
 説明：任意
- ⑬ 「保存」ボタンをクリックします。



- ⑭ 「有効化」ボタンをクリックします。



以上で、カスタムログインフローが追加されたフローが新規に作成されます。

- ⑮ Flow Builder のタブを閉じて、フロー一覧画面に戻ります。

画面更新を行い、新規作成したフローが表示されていることを確認してください。

フローの表示レベル ↑	プロセス種別	有効	テン...	パッケージの状態	バツ...	最終更...	最終更新日
[会員をキャンセル] フロー	画面フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
[会員を連絡] フロー	画面フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
[注文概要を作成] フロー	自動起動フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
Custom Login Flow	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未管理		User User	2021/11/22 18:37
IDを検証	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
YubiOn for salesforce	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み		User User	2021/11/22 15:30
YubiOn for salesforce custom	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未管理		User User	2021/11/22 18:56
ケースを作成	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
パスワードをリセット	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			

【情報】

上記で追加したログインフローを使用する場合は「[プロフィールへのログインフロー設定](#)」を参考にフローの参照権限設定を行って下さい。ユーザでの多要素認証ログイン後にカスタムした内容が表示されます。

6-2. 特定のプロフィールからログインフローを解除したい場合

- ① クイック検索にて「ログインフロー」と入力します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。
- ③ 解除したいプロフィールのログインフローの「削除」をクリックします。

ログインフロー

ログインフローを管理します。ログインフローを使用してログインできる要素 ID の選択、サービス利用権限の承認、ユーザーに関する情報の非表示など、Eコマースプロセスを導入します。ユーザーがログインフローを完了してからログインします。このページでは、利用可能なログインフロー一覧と、各ログインフローに関連付けられたユーザープロフィールを表示します。

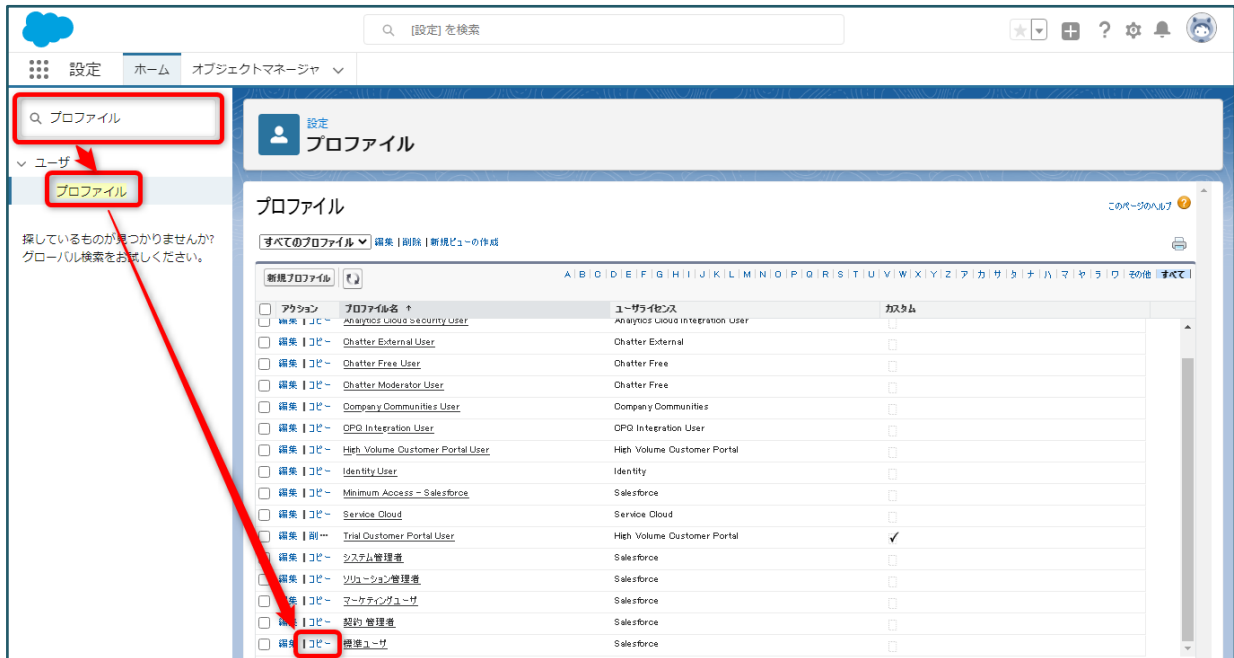
ビュー: [すべて] [詳細] [一括操作]

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [あ] [か] [さ] [し] [ち] [な] [に] [ほ] [へ] [ふ] [ぶ] [ま] [め] [や] [ゆ] [よ]

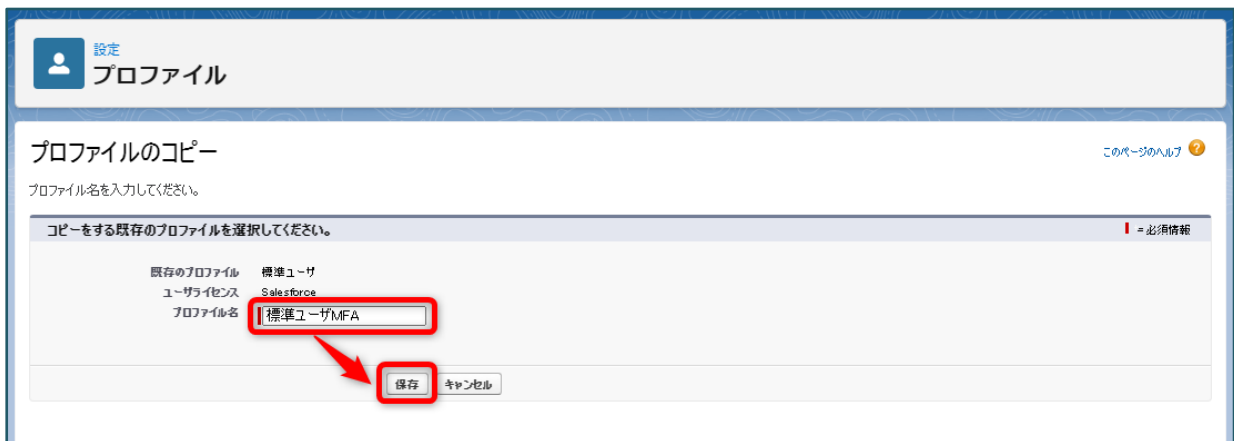
アクション	名前	プロフィール	種別	作成者	作成日
削除	WebApp for Salesforce	標準ユーザー	フロー		2021/02/03 12:51
削除	WebApp for Salesforce	Mobile User	フロー		2021/02/03 12:52

6-3. 特定のプロフィールをベースにプロフィールを作成したい場合

- ① クイック検索にて「プロフィール」と入力します。
- ② 検索結果の「プロフィール」をクリックします。
- ③ ベースにしたいプロフィール（例として標準ユーザ）の「コピー」リンクをクリックします。



- ④ プロファイル名に任意の名称を設定します。
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックします。

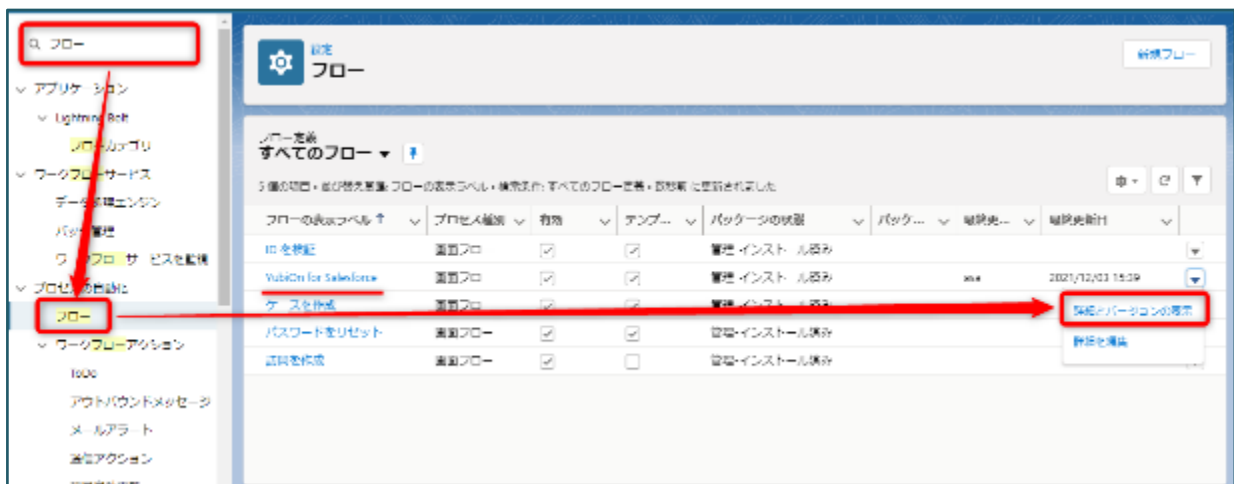


「標準ユーザ」をベースとしたカスタムプロフィールが作成されます。

7. パッケージのアンインストール

7-1. フローの無効化

- ① 設定 のクイック検索で「フロー」を検索します。
- ② 検索結果の「フロー」をクリックします。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」の右側 [▼] よりメニューを開きます。
- ④ 「詳細とバージョンの表示」をクリックします。



- ⑤ アクションの「無効化」をクリックします。



YubiOn for Salesforce をベースに、独自のログインフロー（カスタムログインフロー）を利用している場合は、同様に無効化してください。

7-2. ログインフローの削除

- ① 設定のクイック検索で「ログインフロー」を検索します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」（任意に命名した名称）の「削除」をクリックします。



7-3. 権限セットの解除

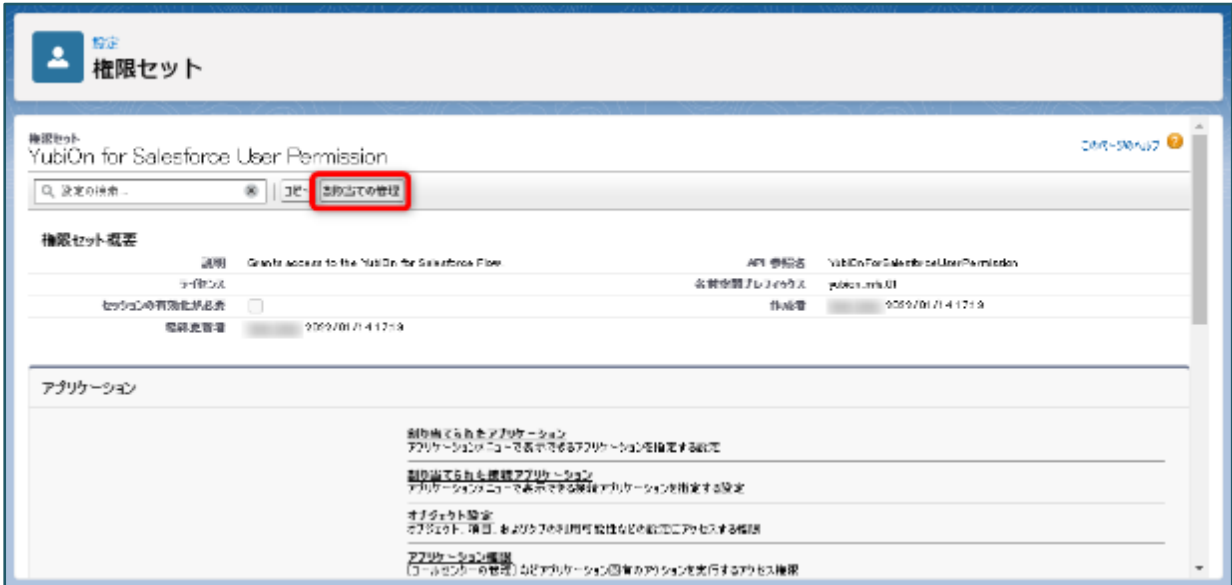
「YubiOn for Salesforce User Permission」や「YubiOn for Salesforce Admin Permission」の権限セットを設定している場合は、権限セットの解除を行ってください。

以下は「YubiOn for Salesforce User Permission」の例

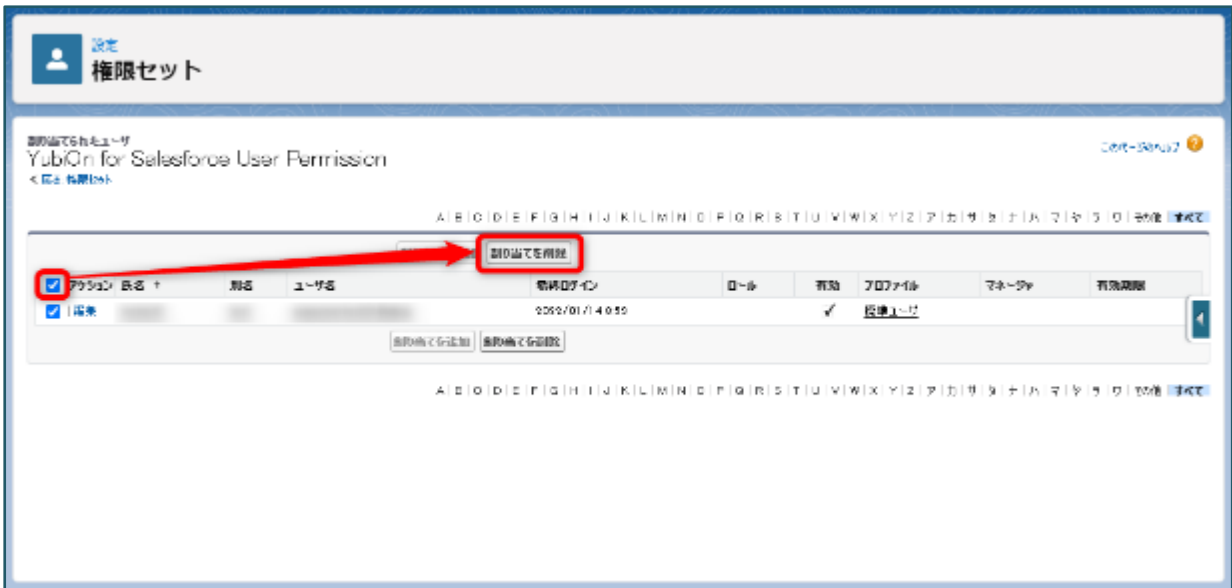
- ① 画面左側のクイック検索に「権限セット」と入力します。
- ② 検索結果の「権限セット」をクリックします。
- ③ 権限セットの「YubiOn for Salesforce **U**ser Permission」をクリックします。



- ④ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。



- ⑤ 全ユーザ選択チェックボックスにチェックを入れます。
⑥ 「割り当てを削除」ボタンをクリックします。



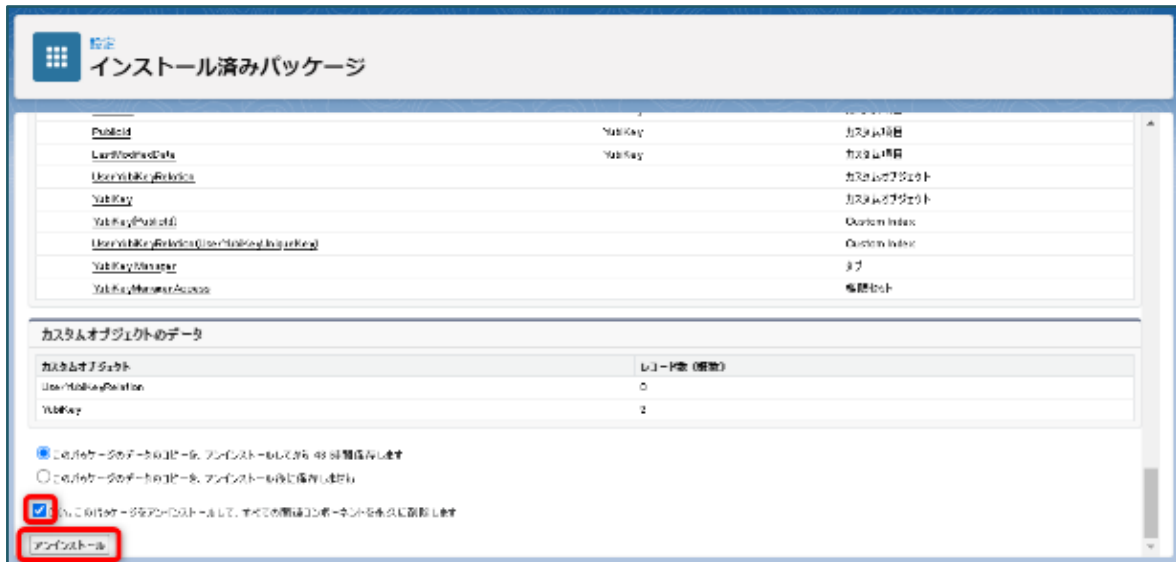
「YubiOn for Salesforce Admin Permission」の権限セットを設定している場合は、同様に解除してください。

7-4. パッケージのアンインストール

- ① 設定 のクイック検索で「インストール」を検索します。
- ② 検索結果の「インストール済みパッケージ」をクリックします。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」パッケージの「アンインストール」をクリックします。



- ④ 「はい。このパッケージをアンインストールして、すべての関連コンポーネントを永久に削除します」にチェックを入れます。
※アンインストール後に 48 時間保存するか、すぐに削除するかは任意に選択してください。
- ⑤ 「アンインストール」ボタンをクリックします。



パッケージのアンインストールは以上です。

【情報】

アンインストール実行時にエラーメッセージが表示された場合、エラーメッセージの内容に表示されている項目を削除してからもう一度アンインストールを実行して下さい。

8. 付録

8-1. 多要素認証 (MFA) とは

MFA (多要素認証) とは、本人のみが知っている知識、本人が持っている所有物、本人の身体的特徴である生体情報、これら 3 つの要素を組み合わせた認証のことを言います。たとえユーザのパスワードが漏れてしまった場合でも、他の要素で保護しているため不正なデータアクセスのリスクを抑えることができます。



MFA はフィッシングや中間者攻撃などのセキュリティリスクを低減するのに有効な手法です。Salesforce では、セキュリティの脅威からビジネスと顧客情報を保護するために MFA を推進しています。

8-2. パッケージインストール情報

YubiOn for Salesforce パッケージのインストールに含まれる内容は以下です。

項目	項目数	内容
スキーマ		
カスタムオブジェクト	2	先頭に「yubion_mfa_01_」と付いているオブジェクト
ビジネスロジック		
APEX クラス	38	名前空間プレフィックスが「yubion_mfa_01_」のクラス
ユーザインターフェース		
フロー	1	YubiOn for Salesforce
カスタムタブ	1	YubiKey Manager (Lightning コンポーネントタブ)

9. サポート情報

- ご利用可能なインターフェース
 - Lightning Experience
 - ※Salesforce Classic は対象外となっています。

- ご利用可能なエディション
 - Enterprise
 - Developer

- 動作確認済みブラウザ
 - Google Chrome
 - Microsoft Edge
 - Mozilla Firefox

※それぞれ最新版を推奨します。

- お問い合わせ先
販売代理店、または YubiOn サポートチームへお問い合わせください。
YubiOn サポートチーム: support-yubion@sgk.co.jp
- 製造元
株式会社 ソフト技研: <https://www.sgk.co.jp/>